

受入年度 平成30年

課題名 天体同士の衝突に伴う物質化学的進化に関する理論的検討

共同研究員氏名 三浦 均

所属・職名 名古屋市立大学システム自然科学研究科

受入教員 中村 栄三

7月11-12日に岡山大学惑星物質研究所を訪問し、昨年に引き続いて、微惑星と彗星の衝突に伴って生じる過渡的な高温高压環境での水質変成過程に関する研究打ち合わせを行なった。研究成果は論文にまとめ、"Hypervelocity collision and water-rock interaction in space preserved in the Chelyabinsk ordinary chondrite"というタイトルで2019年1月25日にProc. Jpn. Acad., Ser. Bに投稿し、同年3月4日に受理された。また、研究所訪問の際、隕石に含まれるコンドリュールの形成に関する理論的研究成果のセミナーを実施した。

12月19-21日の日程で米子ワシントンホテルプラザにて開催された国際シンポジウム"MISASA VII -Misasa International Symposium 2018-"に出席し、初期太陽系における熔融珪酸塩物質の急冷凝固過程の数値計算法に関するポスター発表を行なった。

#### 発表論文

・E. Nakamura, T. Kunihiro, T. Ota, C. Sakaguchi, R. Tanaka, H. Kitagawa, K. Kobayashi, M. Yamanaka, Y. Shimaki, G. E. Bebout, H. Miura, T. Yamamoto, V. Malkovets, V. Grokhovsky, O. Koroleva, and K. Litasov, Hypervelocity collision and water-rock interaction in space preserved in the Chelyabinsk ordinary chondrite, Proc. Jpn. Acad., Ser. B 95 (2019) 165-177.

